

i4 WG 活動趣意書

2017/05/19

推進者氏名：中山 健
(株)日立ソリューションズ東日本

■活動の 位置付け

- ・ 発足時の活動方向性を基軸に据えた上で、2017年度は「IoT/AIで実現する提供価値が無意識下に置かれるこれからの時代(次代)、SCORに代表される参照モデルはどのように活用できるか、また活用すべきか」を探求する目的で調査・研究に取り組む。

【調査・活動基盤対象】

i4 WGは「IoTに代表されるIoT」「AI」「Industrie 4.0」「IIC:Industrial Internet Consortium」「IVI:Industrial Value Chain Initiative」及び、メンバが触れることのできる情報ソースも含め、対象を広く捉える。 ※ VCPCはIVIの賛助会員として入会済み。

■NDAにサイン ■活動概要

極力、生の情報と実務に触れる為に、WGの場に限定して情報をオープンにする

- ・ IoT/AIの動向調査・事例調査(動向変化をモニタリング)
- ・ 事例研究対象:IoT/AIが実現する提供価値についての考察
- ・ 現状のSCORメトリクスで上記の価値が表現できるか。提供価値実現の仕組み・構造をSCOR Enableも含めたプロセス要素で表現できるか、等のトライアル・モデリング
- ・ 上記活動を進める上で必用となる、SCORの基礎知識獲得、個人学習、WG内の支援。
⇒ WGの内外で、「SCORに馴染む機会」を設定。「SCOR活用ミニWSコース」案次頁。

■成果物定義

「仮題:IoTで実現する提供価値とSCOR」研究レポート

■募集メンバー

本趣意書にご賛同いただき、参加を希望するVCPC会員の方々

■日程

毎月一回(土曜日AM) 10:00 ~ 12:00 (延長時Max13時)詳細スケジュール別紙参照

■開催場所

(株)日立ソリューションズ東日本 (JR川崎駅徒歩3分、京急川崎駅徒歩3分)19F

■TOPICS

メンバー間の連絡はNet上のグループウェア機能を使用

■「SCOR活用ミニWSコース」案:知識獲得、活用スキル向上、実務適用に向けて

回	テーマ	活動タイプ			備考
		座学	スキル演習	実務適用	
1	【SCORの構造を知る】:Ver.Upの歴史、メトリクス編	○	—	宿題	
2	SCORメトリクスWS	—	○	—	WS:ワークショップ
3	【SCORの構造を知る】:プロセス編、ベストプラクティス編	○	—	宿題	
4	SCORプロセス・ベストプラクティスWS	—	○	—	
5	【SCを評価する】LSC編	○	—	宿題	LSC:ロジスティクススコアカード
6	SCOR活用に向けたLSC WS	—	○	—	
7	【自社のSCをSCORで描く】Lv.1、Lv.2、Lv.3	○	—	宿題	Lv.:レベル
8	SCORで描く自社のSC WS	—	○	—	
9	【SC改革にSCORを活用】自社を俯瞰して見える化編	○	—	宿題	
10	SCOR活用統合WS	—	○	—	

回	開催月日	AM [10:00 ~ 12:00]	延長時 [Max ~13:00]	備考
1	07/08(土)	○	—	キックオフ ※ 懇親会、別途開催
2	08/05(土)	○	—	
3	09/02(土)	○	—	
4	10/14(土)	○	—	
5	11/04(土)	○	—	
6	12/02(土)	○	—	※ 忘年会、別途開催
7	01/06(土)	○	—	
8	02/03(土)	○	—	
9	03/03(土)	○	—	
10	04/07(土)	○	—	※ 懇親会、別途開催

- 最新の技術動向をキャッチアップなさいたい方
- 先達の智慧に触れたい方
- 生の事例情報に触れたい方
- 企業・業界の枠を超えて、課題対応、問題解決にあたりたい方
- SCORを身体を動かすことでキャッチアップなさいたい方

上記の項目に、一つでも該当なさる方。一緒に学び、行動変容をおこしましょう！！！！